

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/kejiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

公益財団ポリウレタン 国際技術振興財団 第6回研究助成の募集

当財団では第6回・令和2年度研究助成の募集をしています。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成対象：ポリウレタンを主体とする高分子化学およびこれと関連する分野の基礎研究、応用研究および開発研究等。助成額：6件、1研究開発当たり100万円、合計600万円。応募方法：所定の申請書に必要事項を記載し事務局宛に郵送願います。募集期間：令和2年6月1日(月)～令和2年9月30日(水)必着。連絡先：ポリウレタン国際技術振興財団 事務

局 平山真二 電話(050)3135-8998 E-mail: info@pu-zaidan.jp <http://www.pu-zaidan.jp/guide.html>

2020年度「第41回猿橋賞」 受賞候補者の推薦

女性科学者に明るい未来をのこす会は、2020年度猿橋賞の募集をしています。募集要項は、HP (<http://www.saruhashi.net/>) に掲載しています。対象：推薦締切日に50歳未満で、創立の趣旨に沿って自然科学の分野で優れた研究業績を収めている女性科学者(ただし、日本に在住・在職で、かつ今後も国内で若手の育成に貢献できる人)。表彰内容：賞状、賞

金30万円、1件(1名)。応募方法：上記HPからダウンロードした推薦書類に必要事項記載し、主な論文別刷5編のPDFファイルを添付。締切：2020年11月30日(月)必着。送付先・問合せ先：E-mail: saruhashi2020@saruhashi.net

令和2年度「東レ理科教育賞」 および「東レ理科教育賞・企画賞」 募集のご案内

〔東レ理科教育賞〕対象：中学・高校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案に基づいた教育事例(教育の現場で実績のあるもの)。褒賞：1. 東レ理科教育賞文部科学大臣賞(賞状、銀メダル)、副賞賞金100万円；東レ理科教育賞の中で特に優れているもの、2. 東レ理科教育賞(賞状、銀メダル、副賞賞金70万円)、3. 東レ理科教育賞佳作(賞状、副賞賞金20万円；東レ理科教育賞に次ぐもの)、4. 東レ理科教育賞奨励作(賞状、副賞賞金20万円；東レ理科教育賞および佳作とは別に理科教育上広く普及を奨励するもの)を合わせて10件程度選定。応募締切日：令和2年9月30日(水)必着。〔東レ理科教育賞・企画賞〕対象：中学・高校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案に基づいた企画・開発。褒賞：賞状、副賞賞金10～20万円(10件程度選定)。応募

締切日：令和2年8月31日(月)必着。〔両賞共通〕応募資格：中学・高校の理科教育を担当、指導、または研究する方。応募手続：所定の応募用紙(申請書)に必要事項を記入し、当会宛1部郵送。下記HPまたは令和元年度受賞作品集とともに全国の中学、高校、高専などに送付の応募要領参照。問合せ・応募用紙の入手・申込先：公益財団法人東レ科学振興会 103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-16 電話(03)6262-1656 FAX(03)6262-1901 <https://www.toray-sf.or.jp/awards/education/>

(公財)日本板硝子材料工学助成会 令和3年度研究助成募集

(公財)日本板硝子材料工学助成会では令和3年度(第43回)研究助成の募集を行っています。1件あたり120万円以下、約40件の助成を予定しています。研究テーマの対象は主に無機材料の研究、有機無機ハイブリッド等も含まれます。助成期間は3年間、助成金はこの間いつでも使用可です。応募に年齢制限はありません。応募締切は12月10日(木)弊財団必着。詳細は弊財団HP (<http://nsg-zaidan.or.jp/>) をご覧ください。

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③掲載は1回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry>より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；ｱｶｶ, 記号(約物)；,。、「(・/等
- ・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI, V, X, Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避けして下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ²$
・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック；*italic* $\rightarrow <I> italic </I>$

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信元宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②26日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp